



避難訓練だより

2024年 認定こども園みなみ保育園 42-2019
携帯番号 090-1547-3030



園では子どもの命を守ることを第一に考え、いざという時のために、地震・火災の避難訓練を隔月ごと、不審者についての避難訓練を毎月抜き打ちで行っています。子ども達に不安を与えないように配慮しながら、的確に判断し迅速に避難できるよう園の避難訓練マニュアルを活用し、訓練に取り組んでいます。

避難訓練を行うことで・・・

- 子どものねらい⇒どんな状況でも保育士の指示を聞き、安全に避難できる
- 保育士のねらい⇒災害発生時に冷静な判断をし、適切な指示を出して子ども達を安全に避難させる
- 保護者のねらい⇒避難訓練方法と避難場所を知ることで、災害時に園と情報共有が出来ており、慌てずに避難場所に向かえる

子ども達との約束 おかしもの合言葉

- お おさない
- か かけない
- し しゃべらない
- し しんけんに
- も もどらない

火災訓練

出火場所を園の近所や給食室などに設定し、それぞれの出火場所の伝達方法、どこから避難すればよいのか、第一避難場所はどこかを的確に判断し迅速に避難します。また、年に2回消防士立会いのもと避難訓練を行います。実際に消防に電話をかけたり、職員による消火訓練も実施しています。



消火訓練の様子

消火器の使い方や火事の時の注意点などを教えてもらいました。



地震訓練

地震の震度を設定し、放送で地震が起き揺れていることを知らせます。職員は場所によってどのように身を守るか判断し子ども達に知らせます。揺れがおさまった後は即座に情報収集を行います。津波警報や注意報が出た設定もして、第二避難場所まで移動します。

アルテリアへ向かってます。

0, 1歳児はおんぶやベビーカー、避難車に乗って避難。



※第二避難は2階学童部屋または、アルテリアネットワークス建物内になります。

保育園から見たアルテリアネットワークス



2～5歳児は防災頭巾やカラー帽子を被って、2人組になり歩いて避難。

正面から見たアルテリアネットワークス



不審者訓練

職員が不審者と書かれた衣服を着て、不審者役になります。不審者とのインターホン対応をしたり、侵入してきた設定では、職員全員に侵入したことを知らせ、子ども達を室内に素早く避難させ施錠し安全確保をします。同時に複数の職員で不審者対応に向かいます。この時は、子ども達が怖がらないよう不審者の姿は極力見せないよう配慮します。園にはさすまたやネット銃、木刀、不審者が侵入してきたことを全クラスに音で同時に知らせるブザー、3台の防犯カメラ、緊急通報装置（警察に直通）が設置してあります。